

長崎県大村湾 未来に残そう「宝の海」プロジェクト — 植物ミネラル由来の安全な先端技術で藻場再生・CO2吸収 —

- 長崎県に位置する大村湾は固有の閉鎖性から水質汚染が進行し、「宝の海」としての機能が失われつつありました。本プロジェクトは、宝の海を取り戻す水質浄化活動と同時に温室効果ガスの吸収源としての藻場再生を目的とし、それらを実現しました。
- 本プロジェクトは植物ミネラルを活用した真に安全な先端技術(水質浄化セラミック)を核としています。活動前と比較して藻場が増加し、水質浄化セラミック上では藻類の繁茂が顕著に確認されています。

【プロジェクトの特徴・ポイント】

1. 藻場の再生と確かなCO2吸収・固定

- ミネラルの力を応用した独自技術、水質浄化セラミックにより富栄養化(COD、T-N、T-P)も改善
- ホンダワラ類などの大型海藻が繁茂しやすい環境を取り戻し、藻場面積の増加→CO2吸収・固定を確実に促進



水質浄化セラミック設置



水質浄化セラミック上に
繁茂する藻

2. 企業版ふるさと納税を活用した持続可能モデル

- 大村市と連携して企業版ふるさと納税を活用。企業の環境貢献を後押しする持続可能なモデルであり、全国の自治体におけるブルーカーボン活動のモデルケースとなり得る。



取り組み前の大村湾
アオサの異常繁殖など環境悪化

3. CO2排出量オフセットへの貢献

- 大村市内の企業活動や市民生活から排出されるCO2の相殺に貢献
- 大村市が掲げる環境目標や、将来的なゼロカーボンシティなど、持続可能なまちづくりに向けた具体的な取り組みを推進

4. 産官学連携による科学的裏付けと信頼性

- 大村市、長崎大学、企業が連携する強固な事業体制。科学的知見に基づいた事業推進と効果検証を継続的に実施

株式会社RYODEN



長崎県大村市

株式会社Santa Mineral

大村市漁業協同組合